

学術情報基盤作業部会における検討経緯

学術情報基盤の今後の在り方について(報告)(平成18年3月)

学術情報基盤としてのコンピュータ及びネットワークの今後の整備の在り方

- ・コンピュータ等の設備、基盤的ソフトウェア、コンテンツ及びデータベース、人材、研究グループそのものを超高速ネットワーク上での共有(最先端学術情報基盤)
- ・大学等における学術情報基盤の整備
- ・学術情報ネットワークの整備
- ・ハイ・パフォーマンス・コンピューティングの在り方 等

学術情報基盤としての大学図書館等の今後の整備の在り方

- ・大学図書館の戦略的位置付けの明確化
- ・電子化への積極的対応
- ・全国的基盤としての目録所在情報サービスの枠組みの強化
- ・大学図書館のサービス機能の強化とそれを担う人材育成・確保 等

我が国の学術情報発信の今後の整備の在り方

- ・研究成果情報の受・発信の国際的なアンバランス状態の解消
- ・学術雑誌の一層の品質向上の必要性
- ・論文評価の適正化
- ・オープンアクセス運動への対応
- ・アーカイブ化への対応 等

学術情報基盤整備に関する対応方策等について(審議のまとめ)
 -情報基盤センターの在り方及び学術情報ネットワークの今後の整備の在り方-
 (平成20年12月)

- ・情報基盤センターにおける研究開発機能の強化
- ・情報基盤センターの共同利用・共同研究拠点の認定
- ・次期学術情報ネットワーク整備の基本方針 等

次期学術情報ネットワーク検討会
 (研究振興局長私的諮問機関)

次期学術情報ネットワークの整備について(中間とりまとめ)
 -SINET3からSINET4への移行-
 (平成21年7月)

次期学術情報ネットワークの整備について(意見のとりまとめ)
 -SINET3からSINET4への移行-
 (平成22年7月)

- ・次期学術情報ネットワークの整備計画 等

国立情報学研究所の学術情報ネットワーク運営・連携本部において当面の課題を検討

情報基盤センター等及び学術情報ネットワークの在り方の検討

今後の課題と考えられる点

- ・学術情報ネットワーク(SINET4)の構築及びさらなる高速化・高機能化
- ・HPCI構想や、今後の科学技術・学術動向を踏まえた情報基盤センター等の在り方

大学図書館の整備及び学術情報流通の在り方について(審議のまとめ)
 -電子ジャーナルの効率的な整備及び学術情報発信・流通の促進-
 (平成21年7月)

- ・電子ジャーナル新たな契約形態
- ・国公立大学全体を包括する交渉のための組織(コンソーシアム)の在り方の検討 等

大学図書館の整備について(審議のまとめ)
 -変革する大学にあって求められる大学図書館像-
 (平成22年12月)

- ・大学図書館の機能・役割及び戦略的な位置付け
- ・大学図書館職員の育成・確保

今後の課題と考えられる点

- ・学術情報発信・流通推進のためのNII、JST、NDL及び大学図書館等の果たすべき機能・役割と連携強化
- ・学協会等の情報発信・流通促進(学協会、NII及びJSTの連携による発信力の強化等)
- ・海外電子ジャーナルの効率的な整備のためのコンソーシアムの連携強化(現在進められている方向性のフォローアップ)
- ・機関リポジトリの整備・充実等オープンアクセスの推進
- ・大学図書館の在り方(フォローアップ)

- ・オープンアクセス、機関リポジトリ
- ・学協会の情報発信(NII、JST)

日本学術会議 提言(平成22年8月)

- ・包括的学術誌コンソーシアム

学術情報発信・流通の在り方の検討

多様化する学術・科学技術情報の一層の電子化の推進、情報発信体制の強化 等